

地域に親しまれる上尾道路を目指して

～地元児童による横断歩道橋の名付けや
地元団体によるボランティア・サポート・プログラムを実施しています～

■地元児童による横断歩道橋の名付け

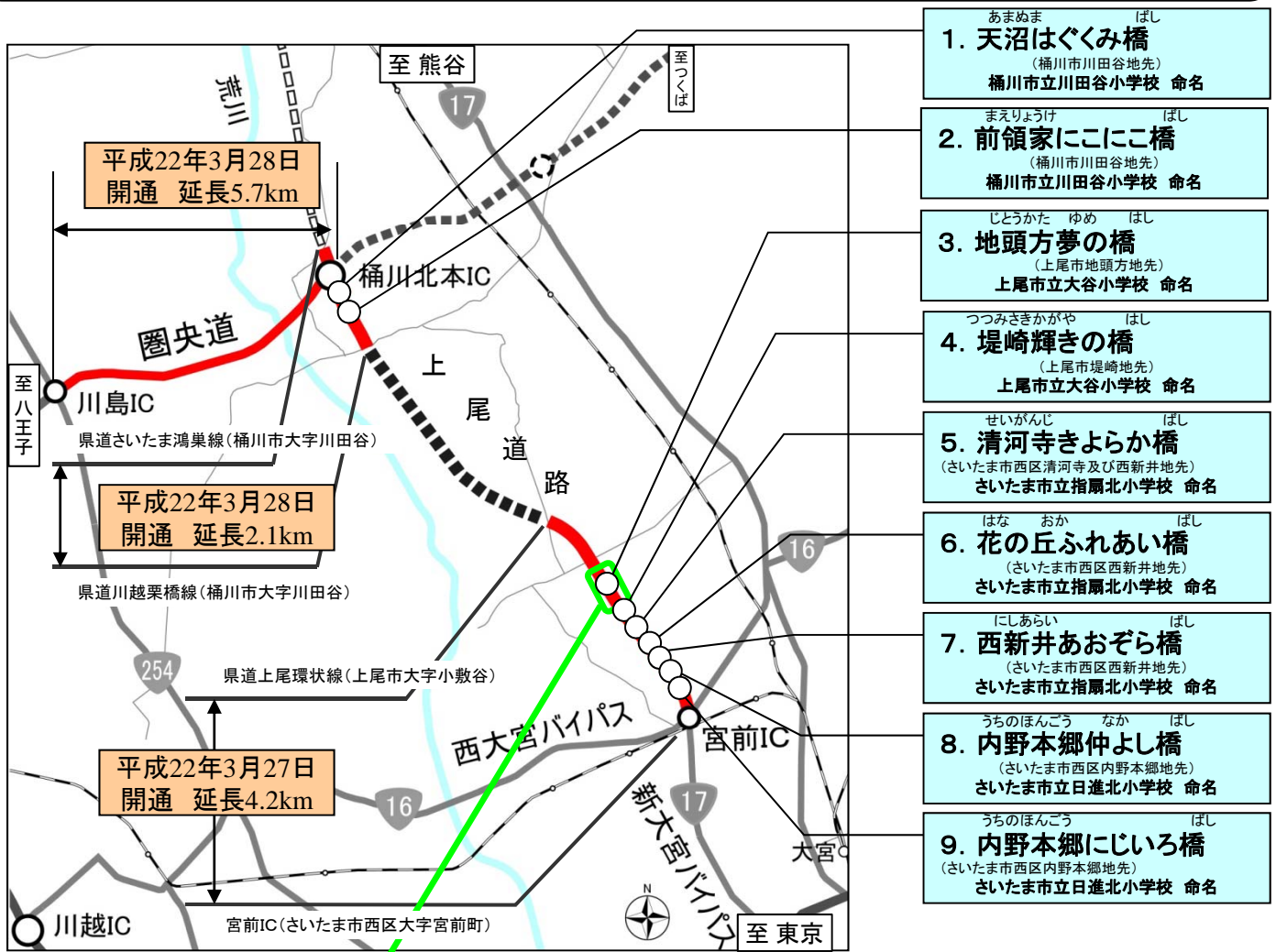
国道17号上尾道路では、通学児童の安全確保等のために設置する歩道橋について、地元の方々に愛着を持って利用して頂くため、地元小学生に歩道橋名をつけて頂く取り組みを平成16年度より実施しています。

平成22年3月に開通した上尾道路の9橋の歩道橋についても、この取り組みにより名称が決定されています。

■地元団体によるボランティア・サポート・プログラム

国土交通省大宮国道事務所では、国道の清掃や緑化などの活動を行っている団体と地元自治体との間で、「ボランティア・サポート・プログラム」協定を締結し、地元団体との協働による地域にふさわしい道づくりを進めています。

国道17号上尾道路では、2つの団体が清掃や除草活動を行っています。



ボランティア・サポート・プログラム

- ①実施団体: UDTトラック株式会社、株式会社ゼロ
- ②活動内容: 清掃・除草
- ③実施場所: 上尾市地頭方～堤崎



※ボランティア・サポート・プログラム: 地域住民団体が道路管理者・自治体と協定を結び、道路の清掃や植樹管理を行い、用具の支給やゴミの回収等により道路管理者・自治体がサポートするシステム(大宮国道管内で23団体が活動)

橋名板の題字は地元小学生の自筆です。